

観光庁との意見交換に向けて実施したアンケートの集計について

第 1 回答団体 14 団体

	本部所在地	記号	組織	団体名	略称	種類
1	東京都	N	NPO	日本文化体験交流塾	IJCEE	正会員
2	東京都	N	NPO	通訳がイ` & コミュニケーション・スキル研究会	GICSS	正会員
3	東京都	O	一社	日本中国語通訳案内士協会	CGA	正会員
4	東京都	O	任意団体	全日本韓国語通訳案内士会	KGO	正会員
5	広島県	W	一社	ひろしま通訳・ガイド協会	HIGA	正会員
6	大阪府	W	一社	関西通訳・ガイド協会	KIGA	正会員
7	福岡県	W	一社	九州通訳・翻訳者・ガイド協会	K-iTG	正会員
8	和歌山県	B	一社	和歌山地域通訳案内士会	WLGA	正会員
9	茨城県	B	任意団体	いばらき県通訳案内士会	IGIA	正会員
10	北海道	W	NPO	北海道通訳案内士協会	HoTGIA	協賛会員
11	栃木県	B	任意団体	栃木県通訳案内士協会	TOTAK	協賛会員
12	静岡県	B	任意団体	ふじのくに静岡通訳案内士の会	FUSION	協賛会員
13	島根県	B	任意団体	島根県通訳案内士会	SIGA	協賛会員
14	沖縄県	B	任意団体	沖縄通訳案内士会	OIGA	協賛会員

※記号の意味

N 会員数300人以上の全国組織

W 会員数100人以上の広域・地方中核組織

B 会員数100人未満の地方組織

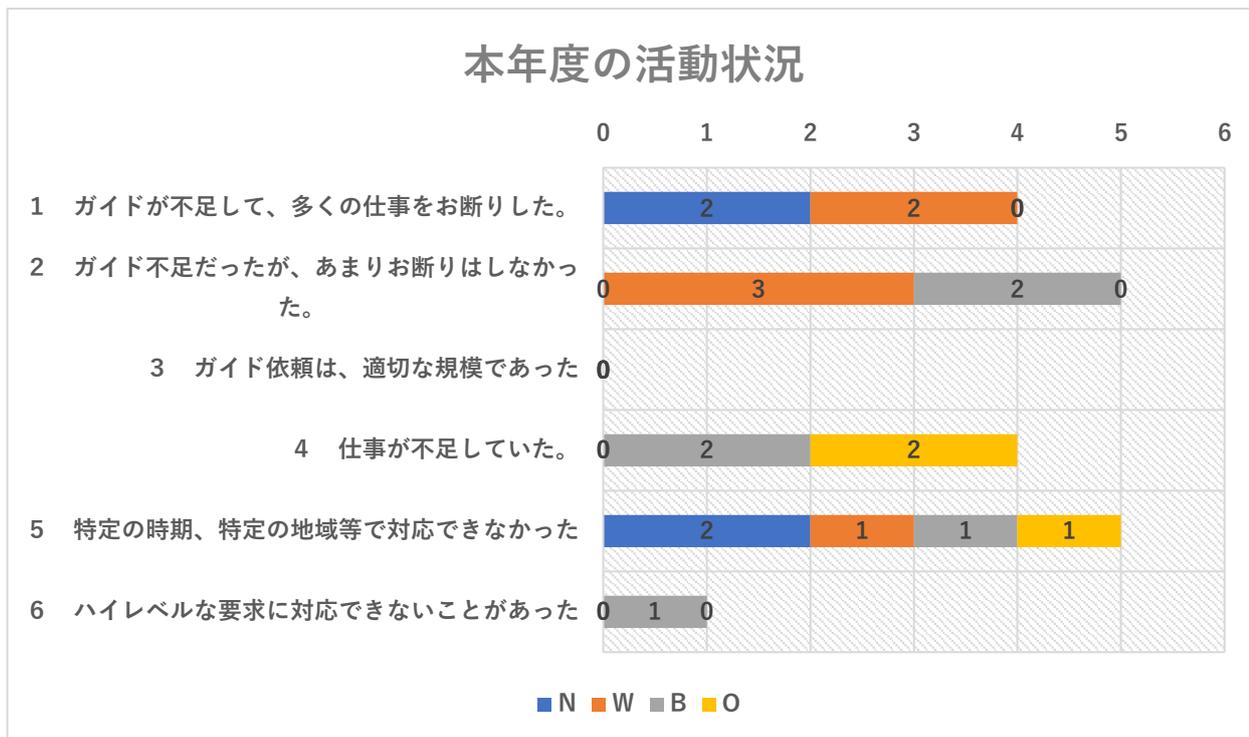
O 英語以外の言語の全国組織

第2 質問と回答

質問1 本年度の活動状況

2023年3月～4月の繁忙期は、各地域で通訳案内士に対するニーズが高まりました。
あなたの団体の状況は、如何ですか。

選択肢	回答	数
1 ガイドが不足して、多くの仕事をお断りした。	NNWW	4
2 ガイド不足だったが、あまりお断りはしなかった。	WWBBW	5
3 ガイド依頼は、適切な規模であった		0
4 仕事が不足していた。	BBOO	4
5 特定の時期、特定の地域等で対応できなかった	NNWBO	5
6 ハイレベルな要求に対応できないことがあった	B	1



質問1についての自由記載

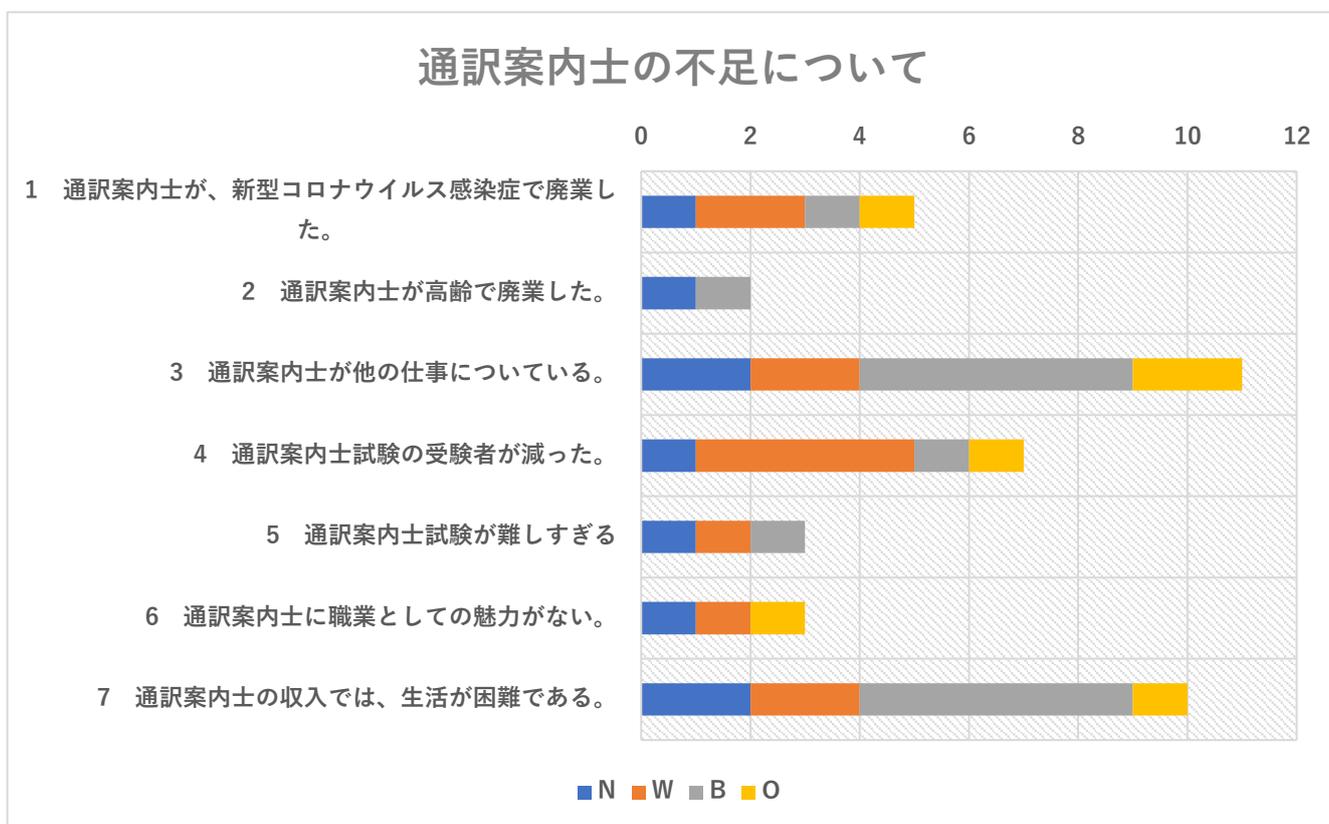
記号	自由記載
N	<p>4月の観光庁からの調査に基づいて、報告したとおり、2023年2月11日から4月21日の間で、当グループに対するガイドの派遣依頼は、2561件であった。うち、1554件には、対応したが、1007件は、対応できなかった。対応率は、60.7%であった。</p> <p>多くのエージェントにおいて、ガイド不足により、ツアーが催行できない恐れがあるとの意見が寄せられた。また、従前は、通訳案内士に限るとされてきた条件を外し、語学力がある方なら、誰でも良いとの声まで、寄せられた。</p>
W	<p>仕方のないことだと思うが、1週間前の依頼などが多数あり、その時点では多くの有資格ガイドが他のアサインで埋まっており、担当者探しが大変な作業となった。</p> <p>また当協会は、旅行業も持っていることから BtoB で手配に関する覚書やキャンセル料規定などを明確にしているが、地方の任意団体の中にはキャンセル規定を旅行会社から認められず、夜通しガイドを手配したのにキャンセル業が支払われないという事案が発生している。</p>
W	<p>9月から11月の繁忙期を予想し、6月から準備を開始しております。</p>
W	<p>多くのエージェントからオファーをいただきましたが、会員はほとんどフル稼働で、対応できない案件も多く、心苦しい状況でした。</p> <p>特にクルーズで日程が細切れに押さえられているので、長期のスルーツアーに対応できないという事例が多く見られました。5月の中旬まではクルーズとスルーツアーの両建てでしたが、5月下旬からはクルーズがほぼなくなり、スルーツアーがかなりの勢いで増加しました。</p>
B	<p>当会への仕事の問い合わせは殆ど無い状態です。会員の有志で行っているNウォーキングツアーには海外のお客様から直接問い合わせが増えてきました。</p> <p>旅行会社から個人的には沢山の東京での仕事のオファーを頂きましたが、旅行会社に登録している者だけが仕事のオファーを受け、登録していないガイドには当然ですがなんのオファーも来ていない状態です。</p> <p>確かに桜のシーズンはガイドの仕事が個人的には入りましたが、会への問い合わせが少ないのを如何に多くしていくかの課題があります。</p> <p>5月以降も例年に比べて少しは仕事量も増え、紅葉のシーズンはかなりガイドが足りなくなってしまうと思います。やはり地方のガイドが仕事を請け負うには旅行会社経由の仕事に頼らざるを得ないような気がします。会員への旅行会社への登録を促すと同時にコロナ禍で実績のない新人の仕事への後押しも必要と思っています。”</p>
B	<p>観光ガイドについては、立地的に清水港を中心としたクルーズ案件が多かったです。時期はやはり桜シーズンを中心に3月～GW明け頃に集中しました。</p>
O	<p>中国語市場の実情は最大の中国市場に於いて中国政府の自国民出国の先進国への制限の為に多大な影響を受けております。7月に入りようやく中国のクルーズが戻って参りましたが、参加できた全国通訳案内士はわずか5名でした。バイキングクルーズ以外のクルーズ会社は中国市場から締め出され、その影響が中国語の通訳案内士に来ております。また、台湾を寄港する船についてはクルーズ会社及び旅行会社が、台湾人や中国人のノンライセンスガイド</p>

記号	自由記載
	<p>のみを雇用しており、我が国においての通訳案内士雇用に何の効果ももたらしていないと聞いております。</p> <p>当会としては当該のクルーズや旅行会社に対する当局のご指導を賜りたく思います。また中国からの顧客の復活が徐々にされてきている今、日本政府から中華人民共和国に対して更なる出国人員規制の緩和を要望されることを希望致します。また、私は個人客が主体の台湾や香港市場に日本の通訳案内士を売り込む考え方やその方法が本来全面的に欠けていると考えており、そのマーケティングについても現状では未解決の案件であると認識しております。</p> <p>観光庁のお知恵を借りることができないかとも思っております。台湾香港や東南アジアの各国の市場においても中国語通訳案内士を売込む企画を官民合同プロジェクトを立ち上げて、その知恵をフルに活用して何か成果を出せないかとも思っております。これが成功すれば、韓国等にもその方法が応用され、通訳案内士全体の稼働率が上昇すると共に、日本への更なるインバウンド誘致が可能となる可能性を秘めております。</p> <p>また、英語で発生している通訳案内士全体不足は中国語についても当てはまります。現在当会には引き合いが数件しか無いですが、英語の実情を見れば、今から準備をしておく必要性を感じさせられます。英語の現状は数か月後の我々の姿と認識して、その対策を考えているところです。</p>
0	<p>韓国人訪日客数は多いが特に通訳案内士を連れているという感じではない。</p>

質問 2 通訳案内士の不足について

通訳案内士の不足の原因について、思い当たる事項をいくつでも選んでください。

選択肢	回答	数
1 通訳案内士が、新型コロナウイルス感染症で廃業した。	NWWBO	5
2 通訳案内士が高齢で廃業した。	NB	2
3 通訳案内士が他の仕事についている。	NNWWBBBBBOO	11
4 通訳案内士試験の受験者が減った。	NWWWWBO	7
5 通訳案内士試験が難しすぎる	NWB	3
6 通訳案内士に職業としての魅力がない。	NWO	3
7 通訳案内士の収入では、生活が困難である。	NNWWBBBBBO	9



質問3 通訳案内士の将来に対する心配事項はありますか。

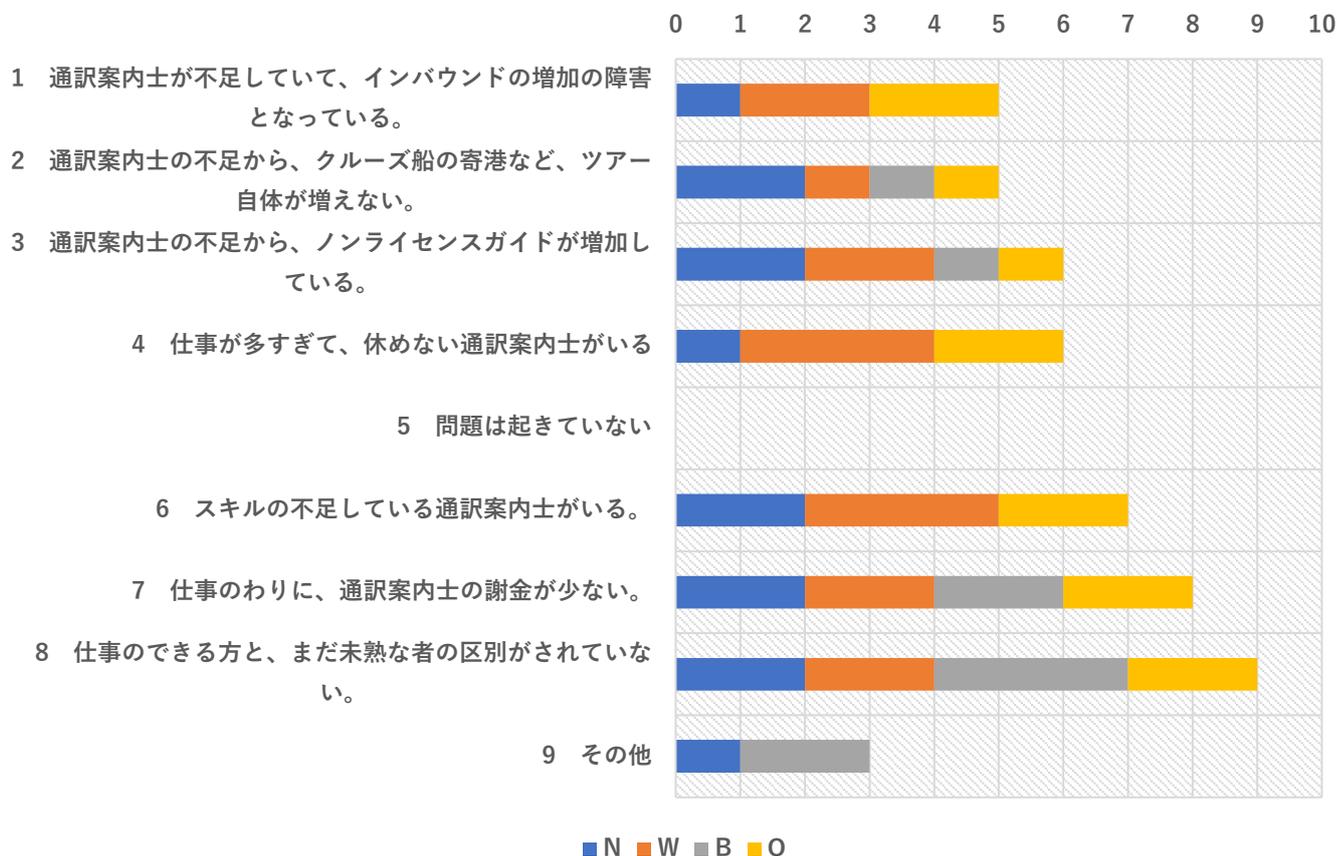
上記質問事項に関して、エージェントやホテルなど、通訳案内士を必要とする団体から困窮している声が寄せられています。

2023年秋、2024年春には、もっと訪日客が増加していると言われています。

これに関し、次の選択肢より該当すると考えるものをチェックしてください。

選択肢	回答	数
1 通訳案内士が不足していて、インバウンドの増加の障害となっている。	NWWOO	5
2 通訳案内士の不足から、クルーズ船の寄港など、ツアー自体が増えない。	NNWBO	5
3 通訳案内士の不足から、ノンライセンスガイドが増加している。	NNWWBO	6
4 仕事が多すぎて、休めない通訳案内士がいる	NWWWOO	6
5 問題は起きていない		0
6 スキルの不足している通訳案内士がいる。	NNWWWOO	7
7 仕事のわりに、通訳案内士の謝金が少ない。	NNWWBBOO	8
8 仕事のできる方と、まだ未熟な者の区別がされていない。	NNWWBBBOO	9
9 その他	NBB	3

通訳案内士の将来に対する心配事項



質問2と質問3についての自由記載

区分	記載内容
N	<p>通訳案内士の処遇が低すぎるが、一因と思う。2000年から2018年までは、通訳案内士のなりては、多かった。その一因として、1980年代、1990年代を通じて、団塊の世代等の海外駐在員・家族、留学生が多かったという背景がある。しかし、こうした事情が変化している。</p> <p>・通訳案内士の問題は、深刻である。にも、かかわらず、マスコミ等で報道されることが少ない。その結果として、通訳案内士試験の受験者が増加しない。</p> <p>観光庁において、旅行会社等に対する通訳案内士不足に関する実態調査を実施してほしい。これをマスコミに流すことにより、注目度が向上する。</p>
W	<p>新人のみならず、ベテランと言われるガイドでもとても基礎的なことが分かっていない、旅行業を理解していないなど多くの課題が見受けられたので、現在当協会では案件毎にグループを作り、事務局が再度注意点、NGなことなどを事前に2時間程かけてレクチャーをしてから、業務に臨んでもらうようにしている。</p> <p>それによりゲストからのクレームのリスクが減り、独りよがりのガイドにならないよう品質管理を常に心がけている。(レクチャーする事務局は夜中まで連日かかっているため、心身ともに疲労困憊ですが…品質確保のためには必要な作業だと思ってじっししている) またコロナで多くのことやシステムへの変更についていけない、IT音痴をなくすことも課題である。</p>
W	<p>通訳案内士(全国通訳案内士、地域通訳案内士)のステータス維持、向上の取り組みを観光庁にお願いいたします。</p>
W	<p>インバウンドが再開された折には通訳案内士が不足するであろうことは、以前から予想されていたことですが、業界として有効な対応をしてこなかったツケが回ってきたというのが実態と思います。当会としては、新人ガイドの育成、就業支援に努めており、せつかく来て頂いたお客様が楽しんでいただけるよう、対応したいと考えています。</p>
B	<p>通訳案内士試験に通った人が直ぐにガイドができる状態ではない。試験に通って直ぐにガイドが出来るような形が望ましいが、ほとんど合格者が出なくなる可能性もある。使えるガイドになるまで数を熟さなければならないが、インターンシップのような制度が一番望まれるのでは。ガイドに必要なのは知識だけではなく、いかにお客様に満足して頂けるかが大きな問題。富裕層、高付加価値層などと言わずにすべてのガイドがお客様を満足させられるホスピタリティーマインドの研修が必要だと思います。</p>
B	<p>制度の変更や職業として不確定要素が大きい</p>
B	<p>まだ経験が不足している地元のガイドが今後活躍できるような研修も準備中。</p>

区分	記載内容
B	安定的な収入を長期に見込めない職業である特性。
0	<p>私はフリーランスが多方面において高度な能力を発揮できて高額の収入を得て活躍する時こそ、失われた 30 年を取り戻し日本が 21 世紀に経済発展してゆく転換点と考えます。通訳案内士の年収は 200 万とも 300 万とも言われ、国家資格の中では最低層に属しており、誰もこんなハードでブラックな仕事には付きたくないと考えているのではないかと思います。</p> <p>2019 年までは実質年収 1000 万クラスの通訳案内士も見て来ました。その存在は隠れて見えていないのではないかと断言できます。そこで通訳案内士制度の改革の中で、1 日 4 万から 6 万を取れるラグジュアリー通訳案内士の基準を明確に決めるべきではないでしょうか？</p> <p>それと多様性を持った通訳案内士、例えばお茶やお花の先生やアクティビティガイドとの兼用。旅行業や医療通訳との二刀流通訳案内士、旅程管理に優れた通訳案内士なども高収入を取れる可能性があります。それらの基準を明確にしてお客様に伝えることが重要と思われます。タクシー免許を持った通訳案内士からは通訳案内士料金を頂いたことがないとの話があります。</p> <p>これでは中国人の白タクガイドと変わりません。根本的な料金体系の編成が必要と考えます。料金体系を変えて、中国語や英語ができる添乗員は幾ら。通訳案内士は幾らと基準を作れば、上記のような低賃金の統計は出てこないと思います。また統計を取るときは扶養控除を使用しているかどうかのチェックも必要です。</p>

質問4 通訳案内士試験について

2022年、通団連において、通訳案内士試験に関して提出した要望を中心にまとめました。賛同する選択肢をチェックしてください。

選択肢	回答	数
1 一次試験の合格科目の有効期間を翌年の試験まででなく、期限を廃止するか、5年程度に増やして欲しい。	NNWWBBOO	8
2 1次試験の地理と歴史について、他の国家試験とのバランスを踏まえて、合格ラインを6割程度にしてほしい。	NWBO	4
3 1次試験の全科目の合格ラインを6割にしてほしい。	NW	2
4 試験問題の難問や奇問を減らしてほしい。	NNWWWBBBBO	11
5 問題の適正化をはかるため、一次試験の内容をチェックする試験委員に、経験豊富な通訳案内士を指名してほしい。	NNWWWBBOO	9
6 試験後は、通訳案内士や学識経験者により、問題の振返りを実施し、翌年度の問題作成に反映してほしい。	NNWWWBBOO	9
7 2次試験における「外国語訳」の問題文読み上げは、公平を期すために録音音声を流すようにしていただきたい。	NNWWBO	6
8 通訳案内士試験のあり方などについて、政策立案者と、通訳案内士団体、旅行業者、有識者等を含んだ協議の場を作って欲しい。	NNWBBOO	7
9 その他	B	1

通訳案内士試験について

0 2 4 6 8 10 12

- 1 一次試験の合格科目の有効期間を翌年の試験まででなく、期限を廃止するか、5年程度に増やして欲しい。
- 2 1次試験の地理と歴史について、他の国家試験とのバランスを踏まえて、合格ラインを6割程度にしてほしい。
- 3 1次試験の全科目の合格ラインを6割にしてほしい。
- 4 試験問題の難問や奇問を減らしてほしい。
- 5 問題の適正化をはかるため、一次試験の内容をチェックする試験委員に、経験豊富な通訳案内士を指名してほしい。
- 6 試験後は、通訳案内士や学識経験者により、問題の振返りを実施し、翌年度の問題作成に反映してほしい。
- 7 2次試験における「外国語訳」の問題文読み上げは、公平を期すために録音音声を流すようにしていただきたい。
- 8 通訳案内士試験のあり方などについて、政策立案者と、通訳案内士団体、旅行業者、有識者等を含んだ協議の場を作っ…
- 9 その他

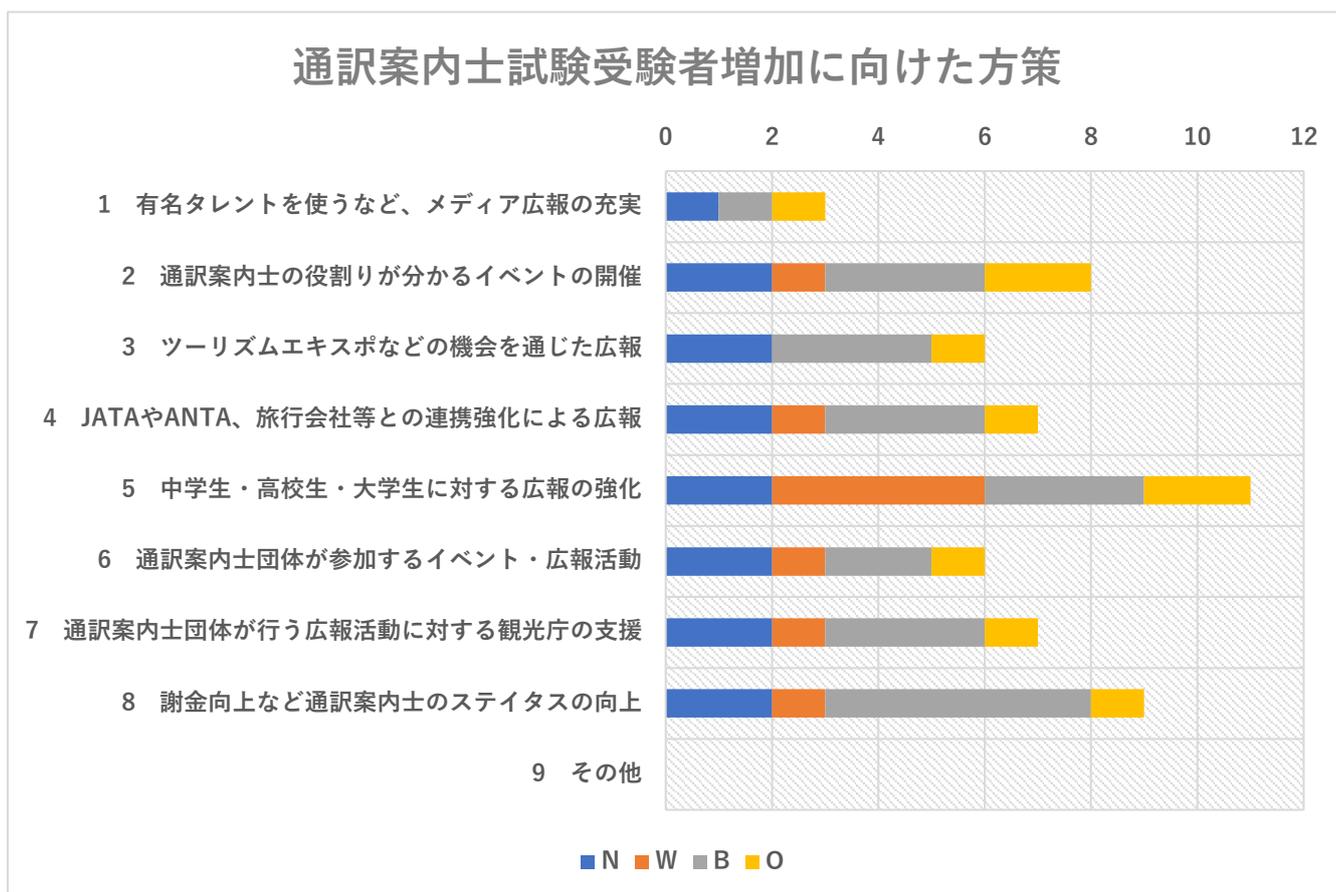


■ N ■ W ■ B ■ O

質問5 通訳案内士試験受験者増加に向けた方策

観光庁においては、通訳案内士の受験者の増加を図るための広報活動を行っていますが、今後さらに強化してほしいと思う方策をチェックしてください。

選択肢	回答	数
1 有名タレントを使うなど、メディア広報の充実	NBO	3
2 通訳案内士の役割りが分かるイベントの開催	NNWBBBOO	8
3 ツーリズムエキスポなどの機会を通じた広報	NNBBBO	5
4 JATAやANTA、旅行会社等との連携強化による広報	NNWBBBO	7
5 中学生・高校生・大学生に対する広報の強化	NNWWWBBOO	11
6 通訳案内士団体が参加するイベント・広報活動	NNWBBO	5
7 通訳案内士団体が行う広報活動に対する観光庁の支援	NNWBBBO	6
8 謝金向上など通訳案内士のステイタスの向上	NNWBBBBBO	9
9 その他		0



質問 4 と質問 5 に関する自由回答

区分	記載内容
N	<ul style="list-style-type: none"> ・通訳案内士の必要性についてのキャンペーンは、これまで通訳案内士制度そのものを知らない事業者の受託が多かった。 ・観光庁の作成した PR 動画もほとんど活用されていなかった。 ・今後は、通訳案内士団体自体が主体的に参加し、政府の予算を使って自分たちの活動をアピールできるよう、活用方を検討してほしい。
W	<p>もう少しレベルを下げないと若い人の受験者が増えない。大学入試センター試験などの免除はとてもいいことだと思うが、専門学校や大学の観光課の学生が、卒業時に取得できるぐらいのレベルにしないと若い人はなかなか通らないとおもう。</p> <p>ただ実際に大学や高校でお話をすると、若者自身の日本文化や社会を知ろうとする意識が低いのが残念である。英語はできても、日本のことを知らないという状況が発生している。</p>
W	<p>質問 4 の 1 有効期間を 1 年ではなく、2 年としていただきたい</p>
W	<p>通訳案内士の認知度（特に仕事内容の認知度）向上は積年の課題ですが、観光ビジネス全体を統括されているお立場から、そろそろ日本における観光ビジネスの方向性、その中でインバウンドマーケットの位置づけ、対応、さらにそれを前提とした通訳案内士や各業界（エージェント、ホテル、レストランなど）の役割、方向性を、議論のたたき台としてまとめていただけるとありがたく存じます。</p>
B	<p>通訳案内士試験に関しては当然一般常識、地理、歴史そして語学力を測る試験が必要だと思いますが、コミュニケーション力を測る試験ができればと思います。近頃語学力や歴史の知識が無いためにお客様を満足させられなくて交代させられた話を聞きますが、富裕者層の我儘だけでなく、コミュニケーション能力不足が原因であろうと考えます。語学の達人の必要がなく、お客様を満足させられるスキルが必要だと思います。</p> <p>通訳案内士試験の受験者を増やすためには魅力ある仕事だとアピールすること。実際、これほど楽しい仕事は無いと思うが、実際収入を考えると若い方にはやってられないと思います。昔から一家の大黒柱がいて、初めてできる仕事で奥様業専念から少し稼げる程度の仕事としてか、定年を迎えた年金と合わせて生活できると考えて仕事をしている方も多く、観光立国を謳うのであれば、そろそろ料金改定をすべきだと思います。</p>
B	<p>試験の頻度を増やしていただきたい。 年一度では都合のつかない人も多いと思う。</p>
B	<p>通訳案内士という職業を将来若い方々が選択できるような環境を作ることは大切と考えます。</p>
0	<p>問 2 以降で述べました料金体系の整備が必要と思われます。</p>

区分	記載内容
	<p>添乗員の料金は通訳案内士には通用しません。また、中国の添乗員の料金を日本の通訳案内士に押し付ける顧客もおります。料金基準が出来れば、通訳案内士の広報が可能です。これだけ収入があげることができるという証明がなされれば、受験者は自然と増え、実力の無い通訳案内士に仕事は廻らなくなります。そうなったとき一度落ちこぼれた通訳案内士が再び努力改善をして這い上がれるシステムの構築も必要と考えます。また、有名タレントを使った通訳案内士のドラマ作りも必要かと考えております。</p>
0	<p>通訳案内士試験は初めから出す 項目をリストアップしてその中から 7 割以上出すようにすべき。</p> <p>それに外れる問題を出題する場合は 出題の意図をホームページ上で明確にすべき。</p>

質問6 観光庁にお願いしたいこと

観光庁に対する要望事項があれば、記載してください。

- ・ 来年度の予算編成が始まるにあたり、新規予算で実施してほしい事項
- ・ 税制を始め、通訳案内士の身分等でお願いしたいこと
- ・ 通訳案内士制度に関すること
- ・ 地域の抱える問題で、政府に支援してほしい課題

以上に限らず、検討してほしい事項なども記載してください。

区分	記載内容
W	<p>バッジのデザインを決めたことを内部できちんと引き継がれていると思っていた。どこかがイニシアチブを取らなくてはいけないということで、通団連が手を挙げたいと思うが、バッジができた暁には、全国の観光地や施設、都道府県担当に対してのアナウンスや周知をお願いしたい。</p> <p>また、通訳案内研修の研修受講率や人数、地域別、研修期間別などの資料を開示していただきたい。特に地方での受講率が低い場合は、力になりたいと思っている。</p> <p>今後は通訳案内士の議員連盟（現在準備中）により、議員さんも大事な場面で観光政策として関わってほしいと思っている。（コロナのように困った時だけではなく、常時インバウンド観光に関する意見交換を議員も含め今後実施していきたい）</p>
B	<p>通訳案内士は観光立国として成り立たせるには最も大事な玉です。そのガイドの育成に力を与えて欲しい。</p> <p>何かの名目で予算をつけるのであれば、直接、使えるガイド養成の研修なり、ベテランと同行させるプログラムを作るとか研究した欲しい。</p>
B	<p>クルーズ船（特に外国船）の受け入れに関して、船会社や旅行代理店に対するスムーズな運営指導→乗客の事務的不満が通訳ガイドにきて本来の案内に影響するため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乗下船時の混雑防止 ・ 料金に含まれるものの説明 ・ 案内スタッフの増員 ・ メールだけではなく電話相談の受付設置 <p>・ 国際観光旅客税の適正請求（大手クルーズ船 MSC で誤請求が発生）</p>
B	<p>通訳案内士の魅力を削ぐような登録研修機関研修を廃止してもらいたい。</p> <p>「医師免許を持っていれば5年に一度有料で研修を受けなければ資格はく奪」と言っているようなものではないか？</p> <p>名称独占に「格下げ」になったことと相まって、ライセンスなしのガイド増加の温床にならないか？</p> <p>この制度は通訳案内士個人の方を向いていない。</p>

区分	記載内容
N	<p>通訳案内士制度のいきづまりが激しい。 抜本的な見直しが必要であり、以下の内容の調査費を計上してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通訳案内士の実態調査 ・ 通訳案内士に対するヒアリング調査 ・ 旅行会社等に対するヒアリング調査 <p>上記の調査の実施に当たっては、通訳案内士制度自体を熟知している会社が採用されるように、募集要件を定めて欲しい。</p> <p>従前の調査では、調査票自体が通訳案内士の実態とかけ離れている。調査員が来るたびに、ゼロから説明するといった無駄がおおい。 通団連と取りながら、実施してほしい。</p>
B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光施設に訪日旅行者をお連れする際の「ガイドの入館料免除」「下見の際の免除」を、各自治体の観光課等を通じて、推進していただけるとありがたいです。 ・ 現在は通訳案内士資格を取得した後も、定期的な有償研修を行って更新する制度となっています。無資格ガイドにはそのような義務はなく、通訳案内士資格の取得希望者のモチベーション低下にも繋がると考えられます。この件に限らず、良質なガイドを増やすためにも、資格取得者のメリットが明確になればと願います。 ・ 上記例として、旅行社は資格保有のガイド採用を継続いただける等。
B	<p>通訳案内士団体が行う独自研修への通年的な補助（講師謝金補助、バス貸し切り料金の補助など）</p>
O	<ul style="list-style-type: none"> *ラグジュアリーや二刀流等多刀流通訳案内士の位置付けと価格体系の設定。 *タクシー通訳案内士の通訳案内士料金無料を無くす指導。 *白タクガイド中国人等のコンプライアンス無視の外国人に対する法的措置の強化。 *地域活性化の為に起業する通訳案内士への支援策。 *省庁横断事項がなおざりにされてきた現状を鑑み、緊急の問題に関する関連省庁や民間との合同プロジェクトの創設。 *次世代の通訳案内士の在り方（多刀流通訳案内士）を研究すべきと思います。
W	<p>通訳案内士のステータス維持、向上に向けた取り組みをお願いいたします。</p>

質問7 社団法人化について

日本通訳案内士団体連合会は現在、任意団体ですが、その社団法人化が、総会でも検討課題となりました。これまでの議論をまとめると以下のとおりです。

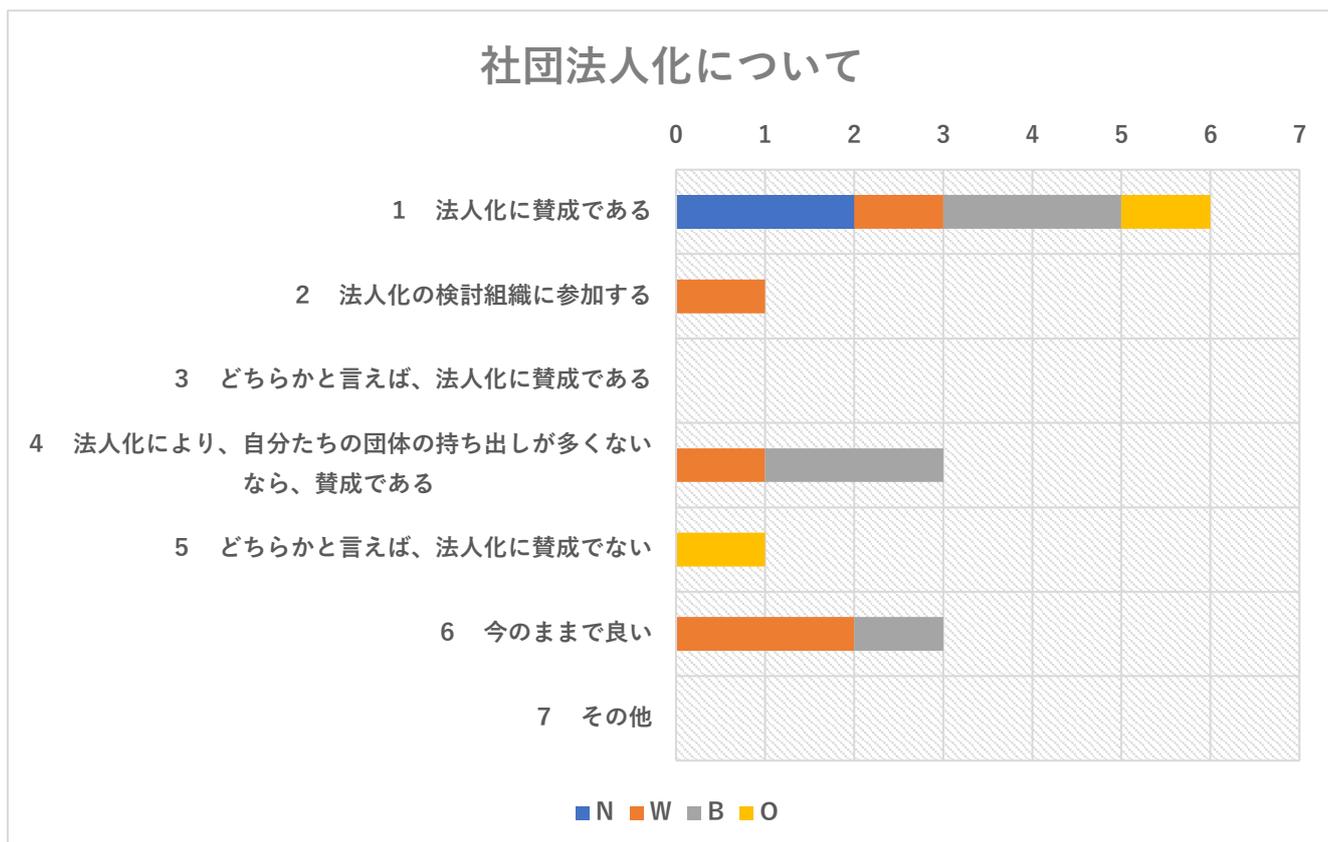
◆法人化により、期待できる効果

- 1 通団連の活動に関し、現在は、預金等の団体の財産が、会長個人の資産勘定とならざるを得ない。本来の団体活動には、様々な支障が生じる。
- 2 現在は、実態として役員の手弁当となっていて、事務局を置く仕組みがない。
- 3 任意団体に比べ、社会的な信用が高まる。
- 4 国や自治体の仕事を受託することで、安定的な経営基盤ができる。
- 5 バッチなどの販売など、経済活動の法的な安定性が高まる。

◆法人化に反対する課題

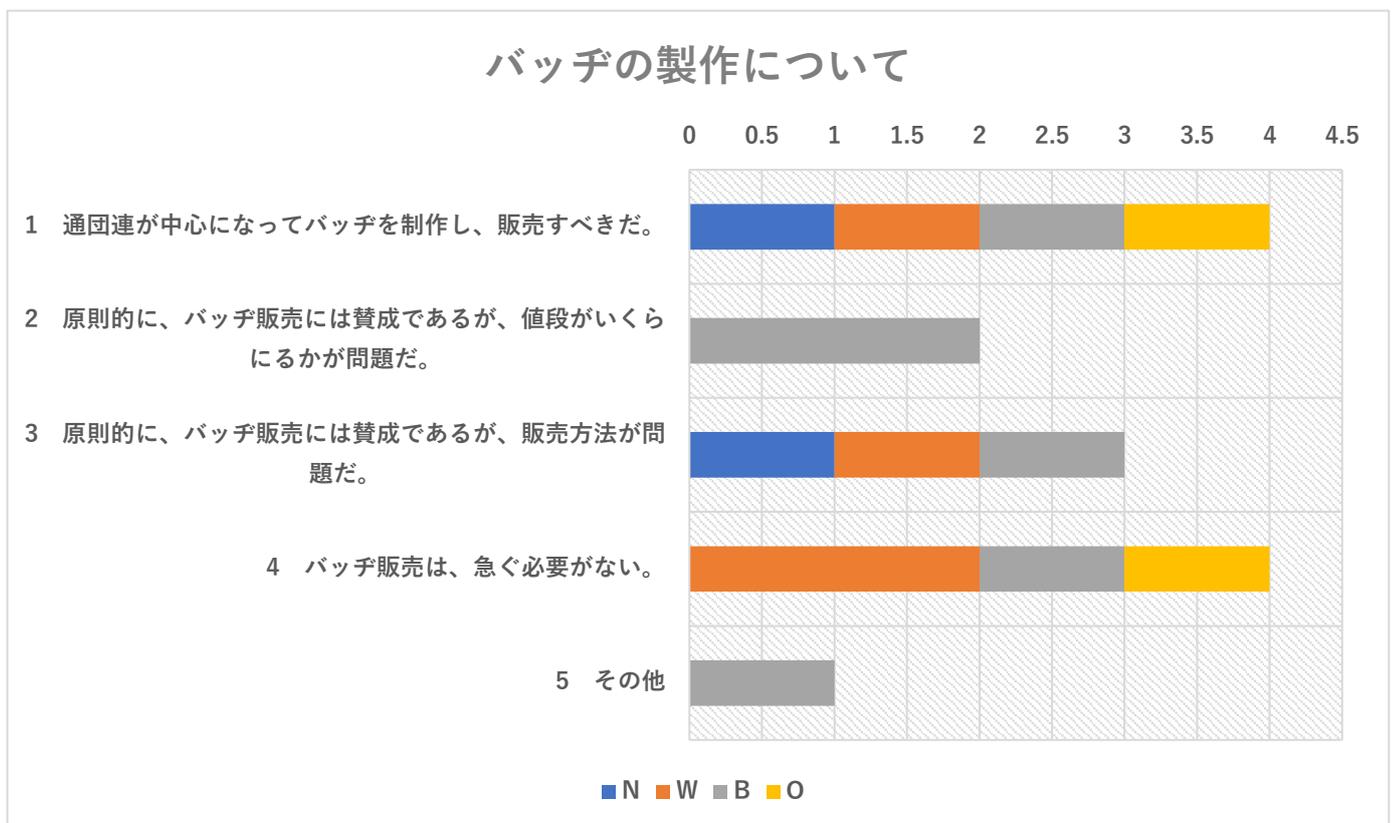
- 1 年会費ほかの必要経費の加算は、困るので支出したくない。
- 2 任意団体でも活動できる。
そこで、以下の選択肢から、貴団体が同意する意見をチェックしてください。

選択肢	回答	数
1 法人化に賛成である	NNWBBO	6
2 法人化の検討組織に参加する	W	1
3 どちらかと言えば、法人化に賛成である		0
4 法人化により、自分たちの団体の持ち出しが多くないなら、賛成である	WBBB	4
5 どちらかと言えば、法人化に賛成でない	O	1
6 今のままで良い	WWB	3
7 その他		0



質問8 バッチの製作について

選択肢	回答	数
1 通団連が中心になってバッチを制作し、販売すべきだ。	NWB	3
2 原則的に、バッチ販売には賛成であるが、値段がいくらになるかが問題だ。	BB	2
3 原則的に、バッチ販売には賛成であるが、販売方法が問題だ。	NWB	3
4 バッチ販売は、急ぐ必要がない。	WWB	3
5 その他	B	1



質問7と質問8に関する自由回答

区分	記載内容
B	法人化に関しては賛成ですが、いかに運営費を捻出するかです。単に経費を各団体で割るような事では参加できない。バッジ販売に関してですが、通団連が関与して利益が上がるのであれば大賛成です。問題はスーツを着てガイドをするような方は殆どいないと思います。どこに着けるの？ また、我々ガイドが入る施設でそのバッジをみせて入場が無料でできるようなものであれば賛成です。なんの意味のない物に高いお金をガイドは出さないとはいいます。
B	法人化による可能性が広がり、運営にご尽力される通団連役員の方々の負担も軽減できるのであればと思います。ただ、弊社自体は地方の小さな任意団体のため、年会費や活動協力の負担に限りがあることも否めない点が懸念事項です。
B	当会には国家資格以外の県認定ガイドもいるので、バッジの必要性を感じない。
O	法人化は絶対に必要と考えます。法人化なしでは我々は生き残れません。間ガイドのブローカーが簡単に一般社団法人を作れるのに、我々はなんでこんなに時間をかけるのか不思議です。これは我々ライセンスガイドの姿勢を問われているのではないのでしょうか？
W	法人化に伴う人的、財政的対応にさらなる検討が必要と考えています。